

「2023年度進学者大学等奨学金」予約について

事務部 宮坂 あき

日本学生支援機構は、国費を財源として意欲と能力のある若者が経済的理由により大学等への進学を断念することのないよう、「貸与」または「給付」する奨学金により進学を後押ししています。志望先が未定であっても、高校在学中に予約採用されることで、大学等に進学した当初から奨学金給付を受けることができます。

「ゆんたく 4月号・5月号」でご案内しましたように、給付型奨学金は令和元年度からの制度拡充により、学校ごとの推薦枠（推薦人数の上限）が撤廃されるとともに、従来の学力重視から転換し、所得など一定の要件を満たせば採用対象となりました。お申し出いただきました予約手続き希望者には順次、募集要項をお送りさせていただきます。

なお今年度の予約採用募集はネット応募締切7月31日、学校提出期限は8月5日でご案内しております。6月に入ってようやく進学の意味が固まった方もまだ間にあいます。書類お送りいたしますので学校（担当宮坂）か担任までご連絡ください。

今回予約申込されなかった場合にも進学後に給付・貸与ともに在学採用の募集があります。その際は進学先での手続きとなります。ぜひご検討ください。

「沖縄県県外進学大学生奨学金」奨学生募集について

事務部 宮坂 あき

沖縄県は、返済義務のない給付型奨学金「沖縄県県外進学大学生奨学金制度」を設け奨学生を募集します。関心・ご希望のある方は、事務部 宮坂（0120-840-598）までお知らせください。募集要項・申請様式をご自宅へ郵送いたします。

●応募資格（令和3年度実績）

- ・保護者、生徒が沖縄県在住であること
- ・高校入学から出願時までの評定平均が4.0以上
- ・経済的な理由で県外大学での修学が困難な世帯の生徒
- ・令和5年度に文部科学省の指定するスーパーグローバル大学（いわゆる入試難関大学）に入学を希望する生徒

●採用予定人数・給付額（令和3年度実績）

- ・県全体で25人程度
- ・入学支度金30万円以内、奨学金を毎月7万円以内

●選考方法（令和3年度実績）

- ・第1次選考として書類審査（奨学生願書、学校長推薦書、学力関連書類、所得関連書類）を行う
- ・第2次選考として面接審査を行う
- ・1次・2次選考合格者を給付候補者（内定者）とし、申請した志望のスーパーグローバル大学に合格し、入学することによって給付型奨学金を給付する